



那霸市立教育研究所

所報第7号

平成21年3月3日
那霸市金城3-5-3
所長 池間生子

「授業研究会の質！」

所長 池間生子

高まらない授業研究会の課題は何であるうか。

一つ目に、多くの学校で見られる褒める事の多い授業後の研究会ではないだろうか。質問や意見、考えがなかなか出てこない理由として考えられるのは、授業者に対する遠慮授業から学ぶ時の視点の曖昧さからくる自信のなさ先輩教師の発言への遠慮共に授業をつくってきた指導主事への遠慮等

「ご苦労様」「お疲れ様」「よかつたです」では、次の授業研究会が「楽しみ」という訳にはいかなくなる。二つ目に、指導案の検討過程のあたりかに視点を当ててみたいと思う。

授業者が決まり、指導案を作成する段階に入ると、それぞれの意見を尊重するあまり一貫性がなくなってしまう。授業者の思いが強すぎて、目標やつけたい力がぼやけてしまう。

等、指導案の検討会のあり方についても、基本的な進め方の確認が必要ではないだろうか。

(۸۷)

研究報告書復活！

(研究報告書はみんなの財産)

研究報告まで十分に活動する年には、原稿がCDに残された。しかし成年間は、各学校に送付されることは疑問です。

今度も予算はたいへん厳しい状況です。前期内に使つた紙や製本テープ等を冊子の印刷室に返却してもらいました。しかし「みんなの財産」という手作りをされながら、年度末の報告書はやはり冊子に届けられました。那覇市の研究報告書をお読みください。お世話になります。

図書室より

那霸市緊急雇用対策により、本研究所の図書室にもKさんという青年が配置されました。県外での派遣業務の経験もあるKさんが誠実に仕事をこなしてくれるおかげで、書架の整理整頓、図書の確認、県内外の紀要の整理など、気になりながらもなかなか進まなかつた仕事が、着実に片付きつつあります。今まで以上に利用しやすくなり、静かで清潔で、多くは教育専門書を取り揃えている当図書室を大いにご利用ください。お待ちしております。



大丈夫? ウイルス対策

本研究所には「学校ネットワーク支援グループ」と「教育PC保守管理グループ」があり、各学校でPCの定期点検や不具合が生じた際の対応等について、8名の専門員が対処しております。よ

うな衝撃的な報告がありました。ある学校でなかなかウイルスを駆除できないため、全職員に使用しているすべてのUSBメモリ、一冊を提出して頂いたところ、約200本も集まり、そのほとんどがウイルスに感染していたというのです。

児童生徒の成績や個人情報が、パソコンで処理・管理されることが多くなつた昨今、ウイルスによる情報の流出、破損、喪失の危険性は全教師に関わる大きな問題となつています。「私は大丈夫！」と過信せず、全職員が危機意識を持ち、ウイルス感染の有無について常にチェック、対策をしたいものです。



あなたのパソコン だいじょうぶ?



* * * お知らせ * * *

第 91 期教育研究員成果報告會

日期：3月27日（金）14:00 ~

内容：後期研究員4名による研究成果発表
(研究報告書及びプレゼンテーション)

* 授業の工夫改善を目指す先生方、是非ご参加ください。